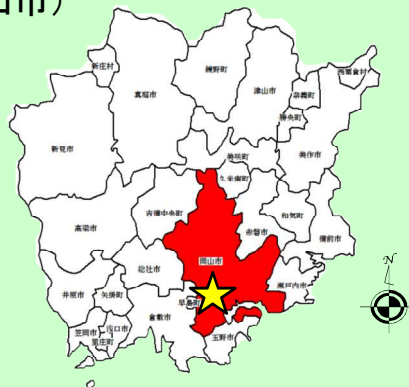


令和4年度 多面的機能発揮促進事業  
中国四国農政局長表彰 推薦組織（岡山県）

【多面的機能支払】

「(広域)アグリカルチャー浮田」(岡山県岡山市)

- (1) 認定農用地面積：154.0ha  
(田：103.0ha、畑：51.0ha)
- (2) 組織構成：  
5集落（農家880戸、非農家352戸）



【地区の概要】

本地区は、岡山市の東部に位置する農業地帯で、水稻を中心に、ぶどうや花き栽培が盛んに行われており、岡山市を代表するぶどうの産地です。

J R山陽本線や旧国道2号線が走り、岡山市中心部への交通の利便性が良いことから、周辺では宅地化による世帯数の増加、混住化が進んでいます。

平成27年度から取り組んでおり、本交付金を活用することで混住化が進む地域で非農家も含めた農地維持活動が展開されています。

また、土地改良区が事務を行うことで地域全体が安心して活動に取り組むことができる体制となっています。

【主な取り組み内容】

- 地域の混住化が進む中、各町内会活動との連携を図り、地域ぐるみで農用地、農道、水路、ため池等の草刈り及び泥上げ等の農地維持活動やクリーン作戦及び美化活動に取り組んでいます。  
土地改良区が事務を行うことで、地域間のバランスが取れるとともに、事務負担軽減にもつながり、安心して活動に取り組める体制となっています。
- 地元小学校と広域協定を締結し、地元町内会や老人会と連携して、遊休農地であった田んぼを「学習田」として5年生を対象に農業体験活動を実施しています。  
用水路に足踏み式の水車を設置して水を入れる体験をするなど、子供たちに農業施設を守る大切さを伝える場となっており、地元のテレビ局も取材に訪れます。
- また、近年、鳥獣被害が多く農業をやめる方が多いことから、多面的機能の増進を図る活動として、鳥獣対策にも活発的に取り組んでいます。  
農地維持のためには喫緊の課題となっており、フェンスや罠の設置、罠を設置するための狩猟免許の取得などに交付金を活用しています。



ため池の草刈り



クリーン作戦、美化活動



学習田(遊休農地の有効活用)